

## 返送汚泥ポンプバルブ交換作業に伴う処理工程一部変更

返送汚泥ポンプバルブは①沈殿槽と底部直結されていることから、沈殿槽内部水を全量（234m<sup>3</sup>）引抜きが必要とされます。

標記バルブ交換を下記の内容で実施を予定しています。

記

期 間：平成30年 8月30～9月4日（6日間）

箇 所：地下1階→返送汚泥ポンプ（バルブ交換）

処理工程変更：図.1～図.2示す

処理変更期間の処理水：表.1-⑤に示す

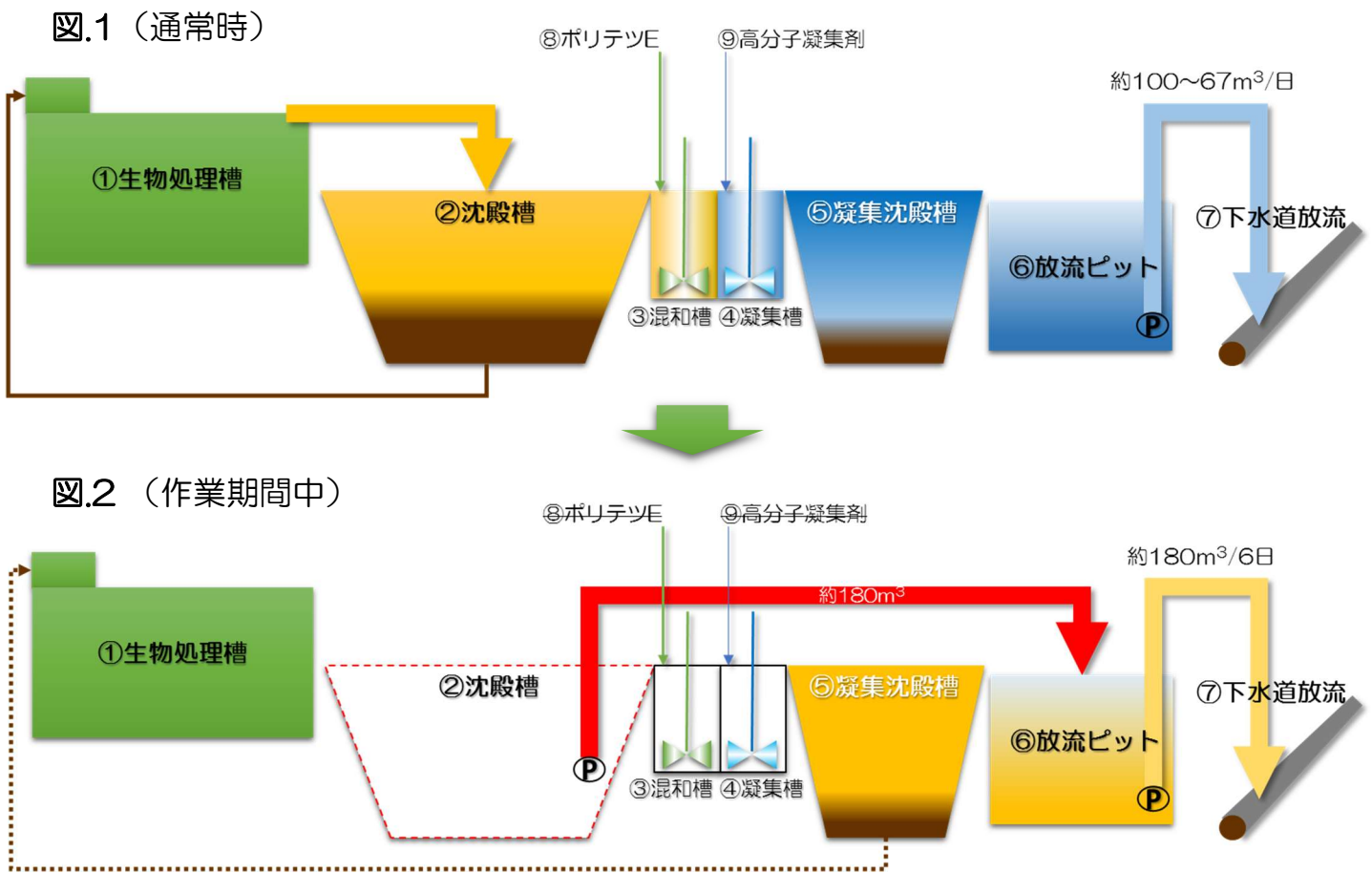


表.1

	単位	① 廃棄物 処理法	② セキスイ 保証値	③ 下水道 流入基準	④ 放流水質	⑤ 工期期間中 放流水質
pH		—	—	5~9	6.5	8.0
SS	mg/l	70以下	30以下	600	6.0	24.0
BOD	mg/l	20以下	15以下	600	1.4	6.2
COD	mg/l	—	40以下	—	32	100
T-N	mg/l	—	10以下	380	6.5	6.5
Cl <sup>-</sup>	mg/l	—	—	—	825	834
T-P	mg/l	—	2	—	0.07	1.70
大腸菌群数	個/cm <sup>3</sup>	3,000以下	3,000以下	—	30個未満	30個未満
色度	度	—	150以下	—	94	300~500